



松山分水について



「松山分水への要請にはお応えできない」

昨年行われた愛媛県知事・松山市長選挙をうけて、取材要請により開いた記者会見の席上でお答えしました。

松山分水が議論され始めたのが、平成16年頃からです。私は前職の県議時代から「分水議論を早く終結させたい」と県議会本会議などで主張してきました。

その気持ちは、東日本大震災などを経て、なお強いものになっています。

そして西条市長に就任して2年です。

今度は市長として、市政懇談会や市長とキャッチボールなどを通じて、改めて松山分水に対する市民の皆さんの気持ちを確かめてきました。

その結果、ほとんどの市民が私と同様に「松山分水には反対する」との考えであることが分かりました。

また今回の松山市長選挙などを通して「西条市民の松山分水に反対する気持ちは、これからも変わることはない」と強く感じました。

今、市民の皆さんは、臨海地域での塩水化傾向やかんがい期の地下水位低下に不安を感じながら、松山分水の議論の行く末を案じています。このようなことから、私は、先人から受け継いだ命の水をしっかりと守っていこうとする西条市民の尊い気持ちを大切に、分水議論を終結させ、将来にわたって水の恵沢（けいたく）を享受できるよう、水を守る取り組みを進めていきたいと強く決意しているところです。

仮に平成6年のような大渇水が再び起きた際には、水の都西条といえども渇水と向き合うことになりませんが、命を救う水に困窮する事態が発生すれば、これまでどおり松山市に対してのみならず、できる限りの給水支援をしていくことは言うまでもありません。

松山分水の議論が始まってから10年、そろそろ次のステップに進む時期が来ています。

区切りの時期として意志表明しておきたいと思います。

※「恵沢」の意味：めぐみ、恩恵



ようこそ市長室・移動市長室へ

市長が、市民の皆さんの声を直接お聞きします。皆様のご参加をお待ちしています。

- 対象 市内各地域で活動する自治会などのグループや団体
- 日時・場所 ○1月22日(木) 9時～ 丹原総合支所 ○1月22日(木) 13時30分～ 小松総合支所
○1月23日(金) 9時～ 東予総合支所 ○1月23日(金) 13時30分～ 本庁
- 参加方法 各開催日の10日前までに、本庁広報広聴課または、参加を希望される各総合支所総務課へ申し込みが必要です。各場所3団体程度、先着順。
※1グループ当たり30分から1時間程度
- 申込先 ○市庁舎新館1階広報広聴課 広聴係 TEL0897-52-1493
○東予総合支所総務課 総務調整係 TEL0898-64-2700
○丹原総合支所総務課 総務調整係 TEL0898-68-7300
○小松総合支所総務課 総務調整係 TEL0898-72-2111

